

## 【イベントレポート】

### トリナ・ソーラー、PV EXPO【春】～第18回【国際】太陽光発電展～出展 世界初お披露目となる大型産業用蓄電池システム Elementa(エレメンタ)2 や 210R/210 角+ N 型 i-TOPCon モジュールラインアップなどを展示

【2024年2月28日～3月1日/東京】太陽光発電およびスマートエネルギーのトータルソリューションを提供する世界有数の企業 Trina Solar Co., Ltd. (SH:688599) (以下「トリナ・ソーラー」または「同社」) は、東京ビッグサイトにて開催される「PV EXPO【春】～第18回【国際】太陽光発電展～」に出展いたしました。



【動画】トリナ・ソーラーAPAC 責任者である Todd Li から  
日本でのトリナ・ストレージ事業についての紹介と会場の様子

<https://www.youtube.com/watch?v=DA7qtCJu6Qk>

ブースでは、スマートエネルギートータルソリューションのリーディングカンパニーである同社が提案する、モジュールと蓄電池の2024年最新ラインアップを展示しました。折版屋根への取り付けに最適なサイズ展開、景観法対応で、美しいデザインが特徴のフルブラックなど日本市場のニーズに合わせたモジュールを紹介。2022年からさらに注力していく蓄電池製品は、世界初展示となる大型産業用蓄電池システム「Elementa(エレメンタ)2」、最新住宅蓄電池システムを発表しました。

また会場では、モジュールと蓄電池の新キャラクターも初お披露目しました。今後もクリーンエネルギーをより身近に感じていただくために活躍を予定しています。

トリナ・ソーラーは、新しい産業エコシステムを創造し、太陽光発電を中心としたスマートエネルギーソリューションの先駆けとして、電力システム改革の支援を行い、将来的なゼロカーボン世界の実現を目指してまいります。



## ■ 展示の様子

動画：以下で展示のハイライトをまとめています。

[https://www.youtube.com/watch?v=lszPVUVTP\\_k](https://www.youtube.com/watch?v=lszPVUVTP_k)

## 【最先端 210R/210 角+ N 型 i-TOPCon モジュールラインアップ】



世界最大級出力※のモジュール

※自社調べ



折版屋根対応モジュール



フルブラックモジュール

## 展示商品

### ▽ Vertex S+ 【商業・工業施設：屋根設置推奨ラインアップ】

- ・**NEG9R.25** : 出力 450W。フルブラックモデル
- ・**NEG18R.28** : 出力 505W。500mm 折板屋根最適寸法モデル

### ▽ Vertex N 【発電事業：地上設置推奨ラインアップ】

- ・**NE19R** : 出力 625W。片面発電ガラス・バックシート構造モデル。
- ・**NEG21C.20** : 出力 720W。業界初 700W+の TOPCon モデル

バスバー技術などを改善する事により、共に最大出力を従来比 10W 向上させました。



## 世界初展示の蓄電池

### 【大型産業用蓄電池 Elementa(エレメンタ)2】



自社開発の電池パック

大型産業用蓄電池システム Elementa シリーズの第 2 世代製品です。

自社で研究・開発を行ったリン酸リチウムイオン電池を搭載。12000 回のサイクル寿命を誇り、安全で高効率な蓄電池を実現しています。加えてライフサイクルを通じたコストの削減も実現することで大規模施設の事業者負荷の軽減にも貢献します。

### 【日本市場向け次世代寒冷地対応住宅用電池システム】



住宅用には、日本市場に向けて次世代寒冷地対応住宅用蓄電システムを発表。

-25~45℃という極端な環境下にも対応が可能。また、蓄電容量は、10.24 kWh/15.36 kWh があるので、一般家庭が 1 日に使用する電気が貯められる大容量です。

#### トリナ・ストレージについて

トリナ・ソーラーは 2015 年からエネルギー貯蔵について研究を進め、ストレージ事業を立ち上げました。そして 2021 年から電池セル・製品・ソリューションという垂直統合型の BESS ソリューションプロバイダーとポジションを明確にしました。現在、トリナ・ストレージはグローバルにおいて、100 以上のパートナーと事業連携があります。交渉中のプロジェクトが 10GWh 以上、完プロジェクトは 4GWh あり電池セル、蓄電システム、家庭用蓄電などのコア製品において業界をリードする研究開発・製造能力を有しています。研究開発においては、トリナ・ストレージは蓄電池研究所、電力エレクトロニクス技術研究開発センター、蓄電工学技術センター、デジタルエネルギー研究所という 4 つ研究開発プラットフォームを設立し、アメリカ UL、ドイツ TÜV SÜD、中国 CNAS などからの認証取得済み。製造面においては、中国国内の安徽省滁州、江蘇省塩城に拠点を配置し、スマートスーパーファクトリーを構築することで、製品の量産と効率的なデリバリーを保証しています。

▽ トリナ・ソーラー(SH 証券コード:688599 )について

トリナ・ソーラーは、太陽電池モジュール、ソリューション、サービスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光発電システムのインテグレーターとして設立されたトリナ・ソーラーは、現在、世界中のEPC、施工業者、販売店、電力会社、開発者と共にスマートエネルギーを推進しています。同社は、卓越した技術革新、優れた製品品質、垂直統合能力、そして環境への配慮により業界をリードしています。

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社

〒100-0004 東京都千代田区大手町2丁目6番4号常盤橋タワー2606

[www.trinasolar.com/jp](http://www.trinasolar.com/jp)

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社マーケティング部 胡 wenjing.hu@trinasolar.com